



フィールドワークゼミナール

近藤祐二ゼミ

2年生 21人
3年生 20人
4年生 11人



ゼミの目的・概要

近藤ゼミナールでは、「**地域や企業の課題解決案を観光の視点から考え地域活性化へ結びつける**」をテーマに座学だけでなく学外での活動に積極的に取り組んでいます。学生自ら考えた地域活性化案を実際に行政や企業、団体に提案することで、**<提案力・実行力>**を身に付け、全学年・全学科の学生が交流し様々な視点から課題にアプローチしています。



近藤ゼミナールの主な取り組み

①沖縄県宮古島市様とANA宮古支店様ご協力のもと、観光閑散期の外国人客誘致策を企画立案しています。台湾人女性をターゲットに宮古島の様々な魅力を伝えることを目的に現地視察や宮古島市役所様へ提案をおこなっています。

②大阪駅北エリア長距離バスターミナルの利便性向上企画。企業インタビューやアンケート調査などを通じて多くの方々が利用する長距離バスターミナルの利便性向上に取り組んでいます。

学外発表

韓国で開催された2つの学会で発表しました。

東義大学（韓国・釜山）で行われた「第16回東北亜観光学会国際学生大会」に参加し、Bチームが優秀賞を受賞しました。日本だけでなく韓国の学生の発表も聞くことができ、交流会も行われました。また、南海大学（韓国・南海郡）で「2025第3回国際グローバル観光学術大会」に参加し、Aチームが最優秀賞、Cチームは学会賞を受賞しました。

